

**製品名: CHRAC15 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08782**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:10000
分子量	

**抗原情報**

遺伝子名	CHRAC1 CHRAC1; CHRAC15; Chromatin accessibility complex protein 1; CHRAC-1; Chromatin accessibility complex 15 kDa protein; CHRAC-15; HuCHRAC15; DNA polymerase epsilon subunit p15
別名	
遺伝子 ID	54108.0
SwissProt ID	Q9NRG0
免疫原	抗血清はヒト CHRAC1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130

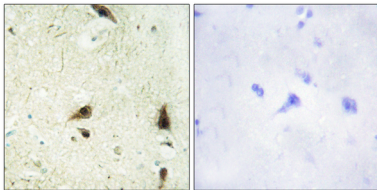
**背景**

CHRAC1はヒストンフォールドタンパク質であり、他のヒストンフォールドタンパク質と相互作用して、配列非依存的にDNAに結合します。これらのヒストンフォールドタンパク質二量体は、DNAの転写、複製、およびパッケージングのためのより大きな酵素複合体を形成します。[OMIM提供、2004年4月]機能: DNAポリメラーゼイプシロンサブユニットPOLE3と複合体を形成し、裸のDNAに結合します。その後、ISWI/SNF2HおよびACF1のヌクレオソームリモデリング活性によって、裸のDNAはクロマチンに組み込まれます。サブユニット: POLE3と相互作用します。POLE3、ACF1、およびISWI/SNF2Hタンパク質と共に、ISWIクロマチンリモデリング複合体CHRACを形成します。組織特異性: 心臓、脳、胎盤、肺、肝臓、骨格筋、腎臓、膵臓など、試験したすべての組織で発現しています。、

## 研究分野

-

## 画像データ



CHRAC1抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。